てんからもん

第六十一号

川内第一ライオンズクラブ会報誌

ライオンズクラブ国際協会　337－Ｄ地区　鹿児島Ｒ４Ｚ

川内第一ライオンズクラブ

2019年6月発行

任期を終えて

会長　L. 西　山　善　友

会員の皆様には、この１年間大変お世話になりました。
早いもので、会長として何もできないままに、一年が過ぎようとしています。
さて、この１年を振り返ってみますと、テーマ「みんなの為に心はひとつ」を掲げて　まず会員全員の出席を目指すことと目標に立てました。平成の元号最後の節目である第555回例会において100％の出席を達成することが出来ました。そして、会員様より「創立以来の出席率おめでとう」のメールをいただきました。本当に皆様に感謝いたします。ありがとうございます。

恒例行事として、ドッジボール大会等会員の手際よい段取りにより成功し、下関響灘ＬＣとの交流で、川内大綱引きで見学・綱練り等に参加して、大綱中央で記念写真撮影を行って頂いたことは生涯記憶に残るでしょう。

そして、例会時には、座席をくじ引きで席を決めたり、出席率やライオンズローアは当日出席者にお願いし、誰でも話できる場をと思って行いました。

今回は、お月見例会、ナンコ大会等と楽しさと友情を目指していました。

最後に、これからも川内第一LCの益々発展して会員皆様が心ひとつになり、楽しい例会、楽しい奉仕が出来ることをご祈念いたします。

本当に感謝いたします。ありがとうございました。

幹事　L. 池　田　　貢

時代も「平成」から「令和」へと元号も変わりました。
「継続は力なり」という諺も有りますが、「クラブ活動を新鮮に変えて行く事」も必要ではないでしょうか。この1年間、幹事といたしまして、クラブ会員の皆様のご協力に心より感謝いたします。私達も、新しい時代に向けて、「改革」を見据えた「アクティビティ」を考えて行かなければならないと考えています。

次期の「クラブ運営」は、新しい時代にふさわしく、楽しくて、有意義な「川内第一LC」であることを期待いたします。

会計　L. 平　野　謙　二

三役の会計をさせていただきましたが、役割を果たし無事に終了することができそうです。

これもひとえに会員皆様方のご協力あってのことと痛感しておりますが、その中でも特にお礼を申し上げたいのが事務局の落合さんです。日々こつこつと地道な事務処理をしていただいたお陰と感謝申し上げます、本当にありがとうございました。

これからは今回の貴重な経験を生かし、今後も会の一員として、会員相互の融和と親睦を更に深めながら、ボランテイア活動にも積極的に取り組んでいこうと思います。

最後に、第一ライオンズの益々の発展と会の更なる充実を祈念して挨拶と致します。

ライオンテーマ　L. 貴　島　浩　一

ライオンズクラブに入って二回目のライオン・テーマをさせていただきましたが、本来は備品の管理、例会の準備、会合の活気を盛り上げ、友愛の情を一段と深め、全体の雰囲気を和やかに保つ進め方をしなければならない役目ですが、新入会員の皆さんの講話、くじ引で席の座り方を変えて、会員の皆さんが誰ともなごめるいい雰囲気作りや、出席のネーム、例会後の片付け等、今になって振り返ってみると皆さんの協力によるもので、お陰様で一年間無事終了する事が出来ました。改めて皆様に感謝します。ありがとうございました。

テール・ツイスター　L. 上　川　秀　喜

テールツイスターの任務は、端的に会合の引き立て役、ユーモラスに盛り上げて全体の雰囲気を和やかに保つことがマニュアルですが、その通りには行きませんでした。
ドネーションは、善意の寄付金(事業費処理)。自分の慶祝ごとを発表してもらいますが、何か面白い事や、失敗談なども日頃から笑えそうなネタを探しておいて、発表してもらい楽しませてもらいたいです。この様なことは皆さんも解っていても、時々お願いすべきでした。ご協力ありがとうございました。

青少年指導委員長　L. 中　山　哲　博

第２２回目のドジボール大会を無事に終えることが出来ました。遡ること第１回目を企画開催した同クラブ先輩会員より「その当時、地元の中学校が荒れていた。子供達に夢・感動・友情を育むことを考えた。必死だった。」と苦労話を聞きます。
本年の大会も子供達をはじめ参加者全員が心に残る感動を受けられたのではないでしょうか。今後も、川内第一ライオンズクラブは、いろんな形で地域の青少年育成に取組んで参りますので、ご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

社会福祉委員長　L. 濵　　敏　子

入会して1年数か月の中で、社会福祉委員長という役を頂き不安もありました。献血活動では、会員の方のサポートにより無事に終了する事ができました。
活動のなかで、人のぬくもり、ありがとうと感謝の気持ちでいっぱいでした。
人の喜びが、自分への喜び、学び、これからも生きがいとして、自分のできる限り会員の方の指導のもとで活動させていただきたいと思います。宜しくお願い致します。

PR 広報・出席財務委員長　L. 時　任　裕　一

お世話になります。時任です。今年は、やはり平成から令和へ新しい時代を迎えたことが、一番の大きな出来事だったのではないでしょうか。私、ライオンズクラブに参加させていただいて、3年ですが、新しい時代も頑張りたいと思います。また、非常に個人的なことではありますが、2月に父が亡くなった際には、大変お世話になりました。川内の地元の方々のご協力に感謝いたしております。地元へのお礼も含めて、これからも頑張りたいと思います。

長期計画委員長　L. 桐　原　修　二

長期計画委員会は、会長経験者で構成され、クラブの未来または在り方などを調査・研究をする委員会です。今、我がクラブの課題は「会員増強」「楽しい例会の運営」などがあり、早急に対処する必要がありますが、本年度十分に対応できなかったことを申し訳ないと思っております。次年度も委員の一人として残りますので、委員長を中心に取り組んでいきたいと思います。

会員委員長　L. 福　山　洋　子

クラブ財政困難の中、会員増強に努力してまいりましたが、なかなか貢献できない一年間だったと反省しております。
定年退職や、やむを得ない事情の中、退会される方もありました。しかし、幸いにもL.平野のご紹介で若い会員が入会され、令和の時代になり、光が見えてきていると思います。
一年間ご協力ありがとうございました。

会報発行に際し、お忙しい中ご協力いただきました
役員・委員長の方々ありがとうございました。

川内第一ライオンズクラブ
会報誌　てんがらもん　第六十一号
2019年6月10日　発行
運営委員会　担当理事　上川秀喜　時任裕一　貴島浩一